

胃食道逆流症 と

診断された
あなたへ

[監修]

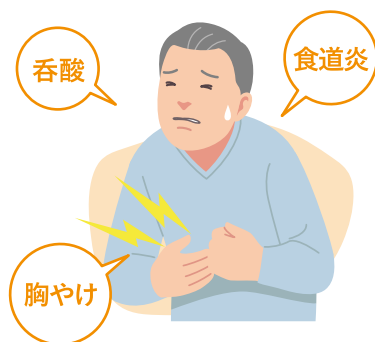
川西市立総合医療センター

総長 三輪 洋人 先生



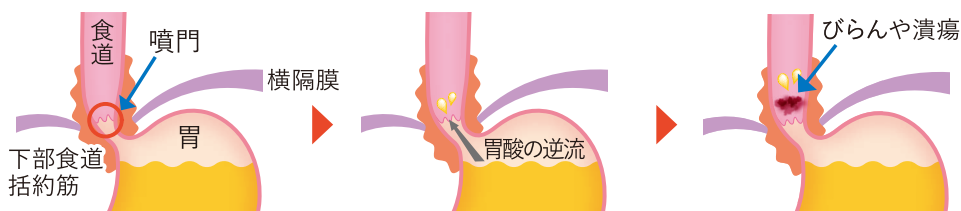
胃食道逆流症とは

胃酸が食道に逆流することによって、胸やけなどの症状があらわれる疾患で、口腔内への胃酸逆流によって、苦みや酸っぱみを感じたりする**呑酸**といった症状もみられます。



胃食道逆流症の原因

食道は胃酸からの刺激に弱いため、胃酸に長時間さらされると、粘膜がただれてびらんや潰瘍が生じて**逆流性食道炎(びらん性胃食道逆流症)**となります。また、胸やけなどの不快な症状はあるものの、食道炎がみられないものを**非びらん性胃食道逆流症**といいます。



不快な症状が患者さんの日常生活にも大きく影響するため、お薬などでの適切な治療が求められます。

日常生活で心がけること

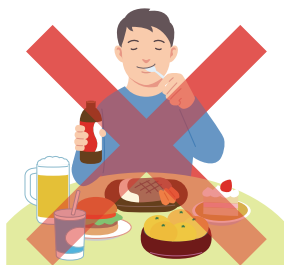


胃食道逆流症の治療では、日常生活のなかで胃酸の逆流を防ぐ工夫も大切です。

食事面

食べ過ぎに注意

脂っこいもの、甘いもの、柑橘類、炭酸飲料などを控える



生活面

胃酸の逆流を防ぐよう、姿勢や生活習慣に注意しましょう。



腹部を締め付けない



飲酒・喫煙を控える



重たいものを持ちたり前屈みの姿勢を避ける



体の右側を下にして寝ない



就寝時に頭部を高くする

医療機関・薬局名